



SUPER FORMULA LIGHTS

RD.04-06



YUKI **YS** SANO

RESULT

—	Qualifying	Final
Rd.04	P2	P1
Rd.05	P5	P2
Rd.06	-	-



FREE PRACTICE

SFL 第4-5戦が5月18日に行われ、15日(木)から専有走行がスタートしました。前戦の鈴鹿大会とは違い、レースウィークに入った時点ではタイムが思うように上がらない状況でした。また、天候が心配される状況でしたが、占有走行は全セッションドライコンディションで終わることが出来ました。チームの皆さんと情報共有しつつ、毎セッション調子を上げて行くことが出来た占有走行になりました。

PRE QUALIFYING

土曜日に行われる予定の予選が、天候の影響でセッション中止になる可能性が高いことで、金曜の最終セッション(FP5)を予備予選として設定が行われました。予備予選では、通常の予選と同様にレース用のマーキングタイヤを2セット使用して予選を行いました。

夕方に行われた為、路面温度は下がり、コンディションは良くなっていく方向でした。FP4からのコンディションの上り幅が大きく、合わせ込むことが出来ずに、アンダーステアが非常に強い状況でのアタックとなり、5位タイムでPreQF1を終えました。アンダーステア対策を行い、PreQF2に臨みましたが、このタイミングでもコンディションの上り幅が大きく、アンダーステアが残ってしまった状況でしたが、その分思い切ってアタックすることが出来、2番手タイムでPreQF2を終えました。

結果、第4戦がベストタイム採用で2位スタート、第5戦がセカンドベストタイム採用で5位スタートとなりました。



FINAL RD.04

第4戦では、新品タイヤを装着しての出走となりました。

((SFLではレギュレーション上、予選-決勝で3セットの新品タイヤを使用することが出来ます。通常、予選で2セット、決勝で1セット使用します。))

その為、もちろん2位スタートからオープニングラップで1位に上がることが出来るようにスタートから意識していました。思惑通りにスタートで1位に上がることが出来ました。その後は、FPの段階からタイヤのでグラデーションが大きいことが分かっていたのでタイヤをセーブしつつ、後ろとのギャップを作るように意識してレースを進めました。また、2位を走る#58が中古タイヤで出走だったので、後半に大きくドロップが起きない限り抜かれることも無い状況だったので、その部分も意識してのレースとなりました。結果的に1位を守りきり、4連勝することが出来ました。

FINAL RD.05

第5戦では、PreQF1の ATTACK で使用したタイヤでの出走となりました。

5位スタート、そして中古タイヤでの出走だったので、「1周目のタイヤが温まり切っていないタイミングでどれだけ勝負を仕掛けれるか」という状況でしたが、スタートでポジションを2位まで上げることが出来ました。

ただ、その後は1位、3位、4位を走るマシンらが新品タイヤで出走だったこともあり、ペースでは勝ることが出来ず、防戦一方のレース展開となってしまいました。最終的に厳しいレース展開の中でしたが2位を守り切ることが出来て、表彰台を獲得することが出来ました。



FINAL RD.06

第6戦は、
濃霧の影響で第4戦が、土曜日から日曜日開催と延期になった影響で、第6戦を開催する時間がAP大会では確保することが出来ませんでした。
その為、第6戦は延期となりました。

GENERAL COMMENTS

今大会では、第1大会から約2か月間空いたこともあり、第1大会での問題点を洗い出して、準備する時間が多くありました。結果的に第1大会で問題だった点を多く改善出来た大会となりました。また、今回新しく出てきた問題点を次戦の岡山大会に向けて、改善していけるようにテスト走行などを上手く活用して準備していきます。

今大会も応援頂き、ありがとうございました。

次戦は6月21-22日に岡山国際サーキットにて行われます。

